

視聴覚教育

NO.311
 発行日 17.3.24
 発行 岡崎市AVL
 編集 現職教育委員会
 学習情報部

視聴覚用語

「ブラウザ」
 インターネット上で個人が手軽に情報発信するためのサービスやツール、あるいはそれらで構築されたWEBページを指す。日記スタイルのページが多い。
 (Weblog ウェブブログの略)

一丁の一年の歩み

学習情報指導員 名倉 嘉章

岡崎市視聴覚ライブラリーは、今年度、昭和29年の岡崎市小中学校視聴覚教育協会の設立から数えて、50周年の大きな節目を迎えた。2月には、教育文化館および太陽の城において記念式典および記念事業を盛大に開催した。

実践活動面では、全国自作視聴覚教材コンクールにおいて、文部科学大臣賞1作品を含め4作品が優秀賞を各部門で受賞、学習ソフトウェアコンクールにおいても、文部科学大臣奨励賞を受賞した。県コンクールでも、4年連続2部門で最優秀賞受賞、11作品が入賞した。子どもたちの制作活動も、小豆坂小のKWN(子どもニュース)日本代表や東海中報道部の全国子ども科学映像祭2年連続文部科学大臣賞受賞などの成果をあげた。こうした活動を背景にライブラリーは、文部科学省「子ども居場所作り事業」の「子どもビデオ創作教室」の委託を受け、3小学校でビデオ教室を開催した。

実践研究助成を恵田小学校と竜南中学校が受け

た。また、今年度より、学習情報部にネットワーク活用研究会を立ち上げ、金沢大学の中川先生を講師にグループウェアソフトの活用研究を進めた。その他、東書教育賞マルチメディア部門で北中学校の森教諭が優秀賞を受賞したのをはじめ、個人研究でも多くの成果をあげた。

施設設備の面では、デジタルビデオライブラリーステムの更新を行い、従来のデジタルサーバーからのCATV配信に加え、ビデオ・オン・デマンドの仕組みを整えた。学校においては、小学校2校のPC教室の更新と3校の校内LAN整備が行われた。「岡崎教育ネットワーク」のサーバー群も、更新を行う機能向上を図り、利用可能な教材は10万件を越えた。情報教育推進委員会もマルチメディア開発事業を推進、資料の収集・開発、利用実践事業の実施、研修の企画・運営を進めた。

今年度も多方面で多くの成果をあげることができ、岡崎の視聴覚教育、情報教育の水準の高さを示すことができた。50年の歴史に恥じない、さらに挑戦的な研究を続ける中核組織として今後もライブラリーを運営していきたい。



「視聴覚あれこれ」

愛知県自作教材コンクール結果

(岡崎市分)

【学校教育部門】へビデオ教材部門

- 最優秀賞 教育長賞
- 「石にかける思い」 日本初、女性石工の挑戦」
- 自作教材制作委員会C班

優秀賞

- 「洋ランにたくす夢」 小林農園の取り組み」
- 自作教材制作委員会B班

優良賞

- 「ホタルの舞う川」 自然のバランスを保つには」
- 自作教材制作委員会D班

佳作

- 「自然のリサイクル」 分解者」
- 自作教材制作委員会E班

佳作

- 「湊町岡崎」 近世の物流と矢作川」
- 自作教材制作委員会A班

佳作

- 「Joyful English」 The投稿王国」
- 自作教材制作委員会F班

【学校教育部門】へコンピュータソフトウェア

- 最優秀賞 教育長賞
- 「水の大冒険」 岡崎の水の秘密」
- 自作教材制作委員会G班

優秀賞

- 「計算の友」百マス計算 & 学習履歴分析」
- 竹内 昭博

佳作

- 「いろいろはがるたを作る」」
- 名倉由香里

【生涯学習部門】へビデオ教材部門

- 「新北中教育への挑戦」 君の笑顔を求めて」
- 北 中学校

- 「茅草の里」 宇頭町 鈴木 功

- 「この道ひとすじ」 宇頭町 鈴木 功

- 「産業遺産ガラ紡」 康生通南 蜂須賀正夫

「実践報告」

学年末の算数まとめ学習を

パソコン室で

岡崎市立六ツ美南部小学校 岩見 陽

学年末の算数まとめ学習をコンピュータで行う方法がある。OKキッズから検索して探すことのできる学習コンテンツ『学習君』である。

内容はシンプルで、教科書の内容に対応して学期ごとに分かれた問題をパソコンの画面に向かって解き進めていくことができる。低学年の場合でもマウス一つで解答を入れていくので操作も簡単。私は一年生で実践したが問題は全学年に対応し、解答を間違えると先に進めない仕組み



になっていくので子どもたち個々のペースで進めることができた。ほとんどんやれる子は、「やった、次の問題に進んだよ。」と自分のペースで学習に取り組むことができた。その間、教師はつまづいている子を見つけて、個別指導を充実させることができた。特に、学期末や学年末の学習の振り返りの場面での活用が期待できる。

「レットライ」

スペースキーボード2で

ローマ字学習を

4年生の国語科の学習内容にローマ字の学習がある。ローマ字の学習にはキーボード入力ソフトが非常に効果的である。利用するソフトは市内全小中学校に導入されている「スペースキーボード2」である。

このソフトの特徴として、

・「タッチタイプの基本」ホームポジションや指の動かし方などのタッチタイプの基本を学ぶことができる。

・「タッチタイプの練習」ジャンルを選択して練習を何度も繰り返し行うことができる。

・「タイムアタック」問題を全てタイプした後キーを打つ速さ、ミスの多かったキーなどを表示して繰り返し練習できる。

・「ドリルアタック」指定した問題数をどれだけの時間でクリアできるか挑戦できる。

・「ネットタイプレース」友達とネットワークレースで対戦できる。

がある。基本、練習、確認、ゲームとあって自分の習熟度に合わせて練習に取り組める。

なんといつても子どもたちに人気なのはネットタイプレースである。本学級でも何回もレースを重ねるうち自然にローマ字を覚えることができた。

学校によっては、パソコン室で行う授業の導入に利用したり、昼放課の解放で利用したりする学校もあると聞いている。本校でも、さらに活用していきたいと考えている。

(城南小学校 学習情報主任 榊原康博)

ライブラリーだよ

今年度ライブラリーで新規購入したビデオ教材の一部です。ぜひご活用下さい。

《小学校ビデオ教材》

- ・社会
- ・私たちの誇り愛知県シリーズ(3巻)
- ・総合
- ・22世紀に残したい地域の環境遺産ビデオシリーズ(全3巻)

- ・国語
- ・楽しい読書活動シリーズ(全3巻)

- ・音楽
- ・宇宙の音楽をつくるうビデオ

- ・保健
- ・はてな?で学ぶ保健指導

《中学校ビデオ教材》

- ・特活
- ・ともに生きる

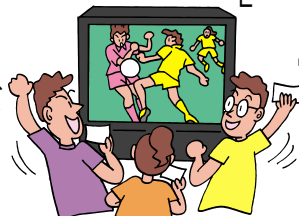
- ・道徳(アニメ)
- ・手紙

- ・いのりの手
- ・青の洞門

- ・保健
- ・心とからだの健康ビデオシリーズ

- ・性教育ビデオシリーズ
- ・技家
- ・中学・技術科ビデオ

- ・家庭の中の3Rビデオ
- ・契約って何?ビデオ
- ・情報とコンピュータ情報モラル



編集後記

今年度も岡崎の視聴覚教育の取り組みについてお伝えすることができました。多くの実践例や情報をお寄せ頂きありがとうございました。特に今年度はライブラリー50周年記念ということでたくさんご協力頂きました。来年度も一層の充実を図ってまいります。